

感染症対策をしましょう 🥢



秋から冬にかけては、インフルエンザや新型コロナウイルス感染症などが流行しやすし 季節です。一人ひとりが「かからない」「うつさない」を意識して行動しましょう。



かからない・うつさないために

感染拡大前のワクチン接種

感染拡大前のワクチン接種は、発症や重症 化を防ぎます。特に高齢者や幼児、妊娠中の 人、基礎疾患のある人には接種をおすすめし ます。

65歳以上の人を対象に、10月から インフルエンザ・新型コロナワク チンの接種を行っています



手洗い・マスク

手洗いや手指のアルコール消毒でウイルス を除去しましょう。症状があるときはマスク を着用し、咳エチケットを守りましょう。

湿度と水分補給

室内は加湿器などで湿度を50~60%に保ち、 こまめに水分をとってのどを潤しましょう。

休養と栄養

十分な休息とバランスの取れた食事で免疫 カアップを心がけましょう。

人混みを避ける

流行期には高齢者や持病のある人、妊娠中の人、 体調が悪い人は人混みを避けましょう。やむを得 ない場合は、不織布マスクを着用しましょう。

換気.

部屋の対角線上の窓やドアを2か所開け、空気 を入れ替えましょう。

体調不良時の受診

発熱や咳、のどの痛みなどの症状がある場合は、 やむを得ない場合を除いて事前に医療機関へ連絡 し、その指示に従いましょう。

発熱外来をご利用ください

発熱を伴う感染症の対策として、発熱や風邪症状のある人専用に「発熱外 来」を設けている医療機関があります。発熱外来は、発熱やのどの痛み、咳、 鼻水、強いだるさなどの症状がある人を、ほかの患者と分けて診察する仕組 みです。専用の診察室や時間帯を設けることで、病院内での感染拡大を防ぎ、 安全に診察を受けられるようにしています。







ふくおか医療

一般的な受診の流れ(例)

- 1. 事前に電話やウェブで予約し、症状を伝えます。
- 2. 医療機関から案内された時間に来院します。
- 3. 自家用車内や専用の診察室で検査・診察を受けます。
- 薬の処方・会計をして終了です。

利用のポイント

- ●必ず事前に連絡してから受診して ください
- ●マスクを着用し、できるだけ自家 用車で来院しましょう

あすてらす健康相談室の案内

健康相談(予約制)、血圧測定、検尿などを行っています。お気軽にご相談ください。 ☆72-6682 毎週月~金曜日 9時~11時/13時~16時(あすてらす休館日を除<)</p>